

情報デザイン演習I 10. プロトタイプの作成実践

HTMLを利用したプロトタイプを作成する。

- 今日の内容
 - 扱うデザインについて

前回までのおさらい

CHAPTER4,5,6,7をやって、

- index.html
- news.html
- menu.html
- contact.html

を作成してみました。

1. デザインからHTMLを作成し
2. CSSを用いてデザインしていく

という流れを理解できたでしょうか。

まだの人は引き続き、やってみましょう。

今日の内容

XDを利用したプロトタイプを作成する。

となっていますが、微妙に変えます。

デザインからHTML,CSSを作成してみましょう。

Webデザインの歴史

かつて、Webが普及し始めた1990年代には

- illustrator
- Photoshop

というデザインツールしかありませんでした。

これは、Web向けではなく、汎用デザインツールでした。

Adobe Fireworks(元々Macromedia)

Web向けに画像編集ツール1998年「Fireworks」がMacromediaからリリースされます。
すぐに、AdobeがImageReadyをリリースしましたが、
2005年にAdobeがMacromediaを買収、ImageReadyは役目を終え、2013年開発終了となります。

Webデザイン専用ツール不在の時代

PhotoshopがWeb向け機能をかなり強化してきたため、引き続き、Fireworksを続けるか、Photoshopに乗り換えるか、の選択肢となります。

プロトタイピングツールの登場

UI/UXという言葉も生まれてきた頃に
そのデザインをするために「プロトタイピングツール」
が開発されます。

2010年にSketchがリリースされます。

それを受け、2016年にAdobeが「XD」をリリースします。Figmaも同年リリースされます。

Adobe XD vs Figma

いくつか記事を紹介しましょう

- 2018 Adobe XDを導入した時のお話
- 2020 Figma（フィグマ）とは？初心者でも分かるWebデザインツールの使い方

このように、どちらがアプリとして優れているかが競い合う結果となりました。

と思っていたら...

Adobe によるFigmaの買収?

2022年9月にAdobeがFigma買収とのニュースが流れてきました。

- Figma買収から見えてきた、Adobeが向かう目的地

これは、しかし、2023年12月に決裂します。

規制当局である欧州委員会と英国競争・市場庁から必要な承認を受ける明確な道筋がないと判断したため、合併契約の終了に合意しました。

- アドビとFigma、合併契約の終了に両社間で合意

2024年2月にはAdobeはXDの開発終了を正式に発表したため、XDユーザは衝撃を受けました。

(XDを使っていた本コースも...)

当分はfigma一人勝ちに...

- WebデザインにFigmaを使わなくてはならない理由
- Adobeの次なる戦略の考察とクリエイターの時代の変化に負けない作業環境の構築を考える

ツールはこのような、色々変わっていくことを知っておきましょう。

今日の課題

もともとXD用に使われていたデザインを利用して、HTML,CSSを作成しよう

既にXDでデザインされたものを利用します。

いまさら、XDをインストールしてくれ、ともこれらの経緯から言いづらいのので、

- [Convertify](#)

で、.xd->.figに変換しました。

.figファイルから、Figmaで画像素材を切り出しましょう。

デザインからしっかり頭で考えて

- HTML
- CSS

を作成していく工程を理解しましょう。

HPへ